

2026年7月14日

各位

会 社 名 フジコピアン株式会社
本社所在地 大阪市西淀川区御幣島5丁目4番14号
代 表 者 代表取締役社長 佐々木 敏樹
(コード 7957 東証スタンダード、福証本則)
問 合 せ 先 上席執行役員開発部長 曾我部 淳
電 話 番 号 06-6477-5321

九州大学主導の研究プロジェクト MOZES への参画
ならびに MOZES 公式ウェブサイトでの当社情報掲載のお知らせ

九州大学発の分離ナノ膜を用いた大気中の CO₂を直接回収する技術および回収後の CO₂を燃料等に変換する研究「“ビヨンド・ゼロ”社会実現に向けた CO₂循環システムの研究開発」に関し、当社は九州大学から直接委託を受け研究メンバーの一員として参画しています。この技術は、地球環境再生に向けた持続可能な資源環境の実現に向けて注目され、当該研究は、内閣府が推進するムーンショット型研究開発事業(未来社会を展望し、困難だが実現すれば大きなインパクトが期待される大胆な発想にもとづく挑戦的な研究開発を実施する事業)に採択されています。

この度、当該研究プロジェクト MOZES (*1) のホームページに当社に関する情報(*2)が掲載されました。

当社は、当該研究プロジェクトにおいて、大気から直接 CO₂を分離回収する技術(DAC*3)の実用化に不可欠な「分離ナノ膜」の量産化技術の確立を担当しています。具体的には、「ロール to ロール方式」による精密薄膜塗工や接着、剥離技術や材料技術および多層化のノウハウを活用し、高効率かつ高耐久な分離膜の連続生産プロセスの構築を目指しています。実験室レベルの研究成果を社会実装可能なスケールへと引き上げるため、膜材料の最適化から品質安定化までを一貫して検討し、ビヨンド・ゼロ社会の実現をものづくりの観点から後押しします。

なお、更新された MOZES のホームページ内の「メンバー」ページに、当社の事業内容および開発内容の概要について掲載されております。また、同ページには当社ホームページへのリンクが設置されております。

*1 MOZES : Moonshot for beyond Zero-Emission Society

*2 MOZES ホームページへの当社関連掲載情報：当社担当研究内容、当社の事業内容・研究概要

*3 DAC : 地球の大気(空気)から、二酸化炭素(CO₂)を直接分離・回収する技術(Direct Air Capture)

【ご参考】

- ・ MOZES ホームページ : URL <https://mozes.jp/> (当社関連情報) <https://mozes.jp/member>
- ・ 当社ホームページ(産学連携関係) :
<https://www.fujicopian.com/technology/industry-academia.html>

以 上